

南仏事件情報（2017年2月分）

（1）テロ関連

- 過激化した礼拝所が閉鎖（ブーシュ・デュ・ローヌ（B d R）県）

1日、エクサンプロヴァンス市で、過激化し、公安に重大な危険を及ぼす恐れが高いと認定されたイスラム教の礼拝所が、内務大臣の命令により閉鎖された。警察担当県知事は、1年前からこの礼拝所を視察していた。

- モンペリエで自爆テロ企図者が逮捕（エロー県）

10日早朝、モンペリエ市で、フランス国内で自爆テロを実行しようとしていた容疑で男女4人が逮捕された。容疑者は21～34歳の男3人と16歳の女1人だった。容疑者らはアパートに研究室を構築しており、71gの過酸化アセトン（TATP）を所持していた。

（2）殺人、強盗等

- たばこ屋店主夫婦が襲われる（B d R県）

1日18時30分ごろ、マルセイユ市12区で、たばこ屋にけん銃を持った3人組の覆面強盗が押し入り、店主夫妻から約4,000ユーロを奪って逃走した。犯人らは、客がすべていなくなるタイミングを見計らっていた。

- 34歳男性が銃撃を受けて死亡（B d R県）

7日21時ごろ、マルセイユ市13区の路上で、34歳の男性が銃撃を受けて死亡した。付近の住民によると、十数発の銃声が聞こえたとのこと。

- 男性がナイフで刺されて死亡（B d R県）

11日夜、マルセイユ市2区で、33歳の男性が自宅で死亡しているのが見つかった。死体にはナイフで刺された傷が8箇所あり、数日前に死亡したものと考えられている。アパートの隣人は、口論する声を聞いたと証言している。

- 若い女性が銃弾を受けて死亡（B d R県）

12日17時30分ごろ、シャトールナル市で、20歳の女性が胸に銃弾を受けて死亡した。別の女性が救急隊に通報した。警察が捜査を開始している。

- 白昼の殺人（アルプ・マリティム県）

13日午前10時30分ごろ、ニース市で、再開発会社を共同経営する35歳の男性が、自宅アパートを出たところで殺害された。犯人はアパート前で男性が出てくるのを待ち伏せており、大口径の銃で10数発を撃ち込んで逃走した。

被害者の男性は友人を連れ立っていたが、友人はなすすべがなかった。

● 高速道路で死のロデオ（B d R 県）

16日22時ごろ、マルティエグ～マルセイユ間の高速道路（A55）上で、車3台によるカーチェイスと銃撃事件が発生した。2台の車が1台の車を追跡し、車上から銃弾を浴びせたことから追跡されていた車は激しく横転して停車した。追跡者は降車して、大破した車に対してさらに銃撃を行った。その後、襲撃者は大破した車と自らの車のうち1台に火を放ち、残りの1台に乗り込んで立ち去った。最後の1台も、その後放火されて放置されているのが発見された。

● ナルボンヌで殺人事件（オード県）

17日19時ごろ、ナルボンヌ市の警察署の近くのアパートで、40歳代の男性の遺体が発見された。遺体は死後数日経過しており、その状況から素手による犯行だと考えられている。

● 6発の銃弾を浴びて死亡（B d R 県）

18日21時ごろ、エクサンプロヴァンス市で、27歳の男性が自宅近くで銃殺された。被害者の男性は6発の9ミリ弾を受け、現場付近からは14発の空薬きょうが発見された。目撃者によると、被害者は自分の家族の一員を助けようとしていたとのこと。事件の詳細と被疑者の行方は警察が捜査している。

● 男性が銃撃、犯人は逃走中（ガール県）

20日夜、ニーム市のガソリンスタンド近くの駐車場で、53歳の男性がけん銃で左臀部を打たれて負傷した。警察は、防犯カメラの映像から犯人の行方を追っている。

● 若い女性を襲撃した複数の男を逮捕（アルプ・マリタイム県）

23日午前2時30分ごろ、ニース市の駅周辺地区で、20歳代の女性が複数の人間から襲撃され、胸をナイフで刺されて病院に運ばれた。刺したのは、被害者女性の知り合いだったとされている。ニース市警察は複数の犯人を逮捕したと発表した。その人数は明らかにしていない。

● 52歳男性が自宅前で射殺（B d R 県）

23日正午ごろ、マルセイユ市16区で、52歳の男性が自宅を出たところで銃撃を受けて死亡した。犯人は大型バイクに乗って現れ、9ミリ弾を乱射した。被害者の体からは15発の弾丸が確認された。

● 若者が撃たれて死亡（B d R 県）

28日深夜，マルセイユ市13区で，21歳の男性が少なくとも3発の銃弾を受けて，搬送先の病院で死亡した。

（3）その他

● 男が女性をナイフで脅迫（B d R 県）

7日18時45分ごろ，マルセイユ市5区の路上で，極度に興奮した男が，通行中の女性を捕まえて喉に腕を回し，ナイフを振り回して脅迫した。たまたま通りかかった非番の警察官が介入し，男を付近のたばこ屋に追い詰めて逮捕した。

● ナイフで元妻の恋人を脅迫（アルプ・マリティム県）

7日夜，ヴァレット市で，27歳の男が別れた妻の恋人をナイフで脅迫して逮捕された。男はビールを5リットル飲んで被害者のアパートに押しかけた。男は通りに逃げ出した被害者に飛びかかったが，幸いその時にはナイフは投げ捨てていた。

● 少年3人が携帯電話を強奪（B d R 県）

11日午後，マルセイユ市8区の路上で，13～15歳の少年3人が，14歳の少年から携帯電話を強奪した。たまたま付近にいた非番の警察官が介入し，身柄を拘束した。

● 浮浪者が強姦（アルプ・マリティム県）

13日午前0時すぎ，ニース市西部で，51歳の浮浪者が50歳の女性を強姦した。浮浪者は，帰宅中の女性が自分のそばを通過したことから目をつけ，その後を追尾してプロムナード・デ・ザングレのそばの人目につかない小道に女性を追い込み，羽交い締めにして犯行に及んだ。

● 少年がモデルガンで狙われる（B d R 県）

13日午後，マルセイユ市8区のボレリ公園内で，16歳の女子高生が12歳の少年からモデルガンで撃たれて負傷した。女子高生は友だちとペダルカーに乗って遊んでいたところ，木陰から少年が狙い撃ちしたものの。事件当時公園は，学校休暇中で賑わっていた。

● 交通検問をしたニセ憲兵隊が憲兵隊から逮捕（ロット県）

23日夜，ヴェラック市の路上で，回転灯を装備したワンボックスカーがバ

イクの運転手を停車させた。私服の憲兵隊を名乗る男が身分証明書を提示して速度違反の処理をしようとしたが、不審に思ったバイクの運転手は検問を振り切って逃走した。通報を受けた本物の憲兵隊が捜査した結果、ランド市に住む48歳の無職の男が浮上し、逮捕した。

● 17歳少年がナイフで襲われる（B d R県）

24日15時ごろ、マルセイユ市3区の路上で、17歳の少年が背中をナイフで刺されて負傷した。ナイフの傷は5カ所に及び、直ちに病院に搬送された。

● 猫7匹が殺害される（ヴォークルーズ県）

26日深夜、リル・シュル・ラ・ソルグ市で、SPA（動物愛護協会）で保護していた猫7匹が殺害された。殺された猫はカゴの中にいたところを殺されており、複数の人間が関係したと考えられている。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。